

財政状況をお知らせします

市のバランスシートと 行政コスト計算書（普通会計）

市がこれまでに整備してきた公共施設や、基金など市の資産はどのくらいか？施設整備などのために使われた税やこれからの負担となる借入金などの債務はどのくらいか？これら資産と負債の状況を示すための報告書がバランスシート（貸借対照表）です。

市の有形固定資産、投資など、流動資産を加えた総資産は約434億5000万円、市民一人あたりに換算すると約100万8千円になります。負債総額は約161億9700万円、正味資産は、約272億5300万円となりました。これにより正味資産比率は（企業でいうところの自己資本比率）62・7％となります。昨年度と比較すると0・5％上がり後年度の負担がわずかに減っています。

市では、市の財政状況を今までと異なった視点からとらえるために企業が取り入れている発生主義会計の見地に立った「バランスシート」と「行政コスト計算書」を作成しました。

これは、市の財産や借入金など財務の内容をわかりやすくまとめたもので、その概要をお知らせします。詳細は市のホームページでも紹介していますので、どうぞご覧ください。

バランスシート（市有財産・負債の状況）

左の図がバランスシートの大まかな形です。左側が「資産」といい、「資産」には土地・建物、現金・預金、出資金などがあります。右側は「負債」「正味資産」といいます。「負債」には、市の借金などがあります。「正味資産」は、国・県の補助金や税金などです。

【バランスシートとは？】

借方（資金をどんな資産に替えたのか）	貸方（資金をどこから調達したか）
資産 <市民の財産> 将来世代に残る財産や権利などの金額	負債 <将来の市民負担> 将来世代がこれから負担しなければならない金額 正味資産 <今までの市民負担> 今までの世代が負担した金額



バランスシート（普通会計） 平成20年3月31日現在

※普通会計とは一般会計に市営分譲住宅特別会計を加えたものです。

【資産の部】	借方	
	市全体(単位:千円)	市民一人あたり(単位:円)
1 有形固定資産	34,745,807	806,167
2 投資等	6,356,173	147,475
3 流動資産	2,348,084	54,480
資産合算	43,450,064	1,008,122

【負債の部】	貸方	
	市全体(単位:千円)	市民一人あたり(単位:円)
1 固定負債	14,947,729	346,815
2 流動負債	1,249,741	28,996
負債合計	16,197,470	375,811
【正味資産の部】		
1 国庫支出金	4,461,590	103,517
2 県支出金	938,518	21,775
3 一般財源等	21,852,486	507,018
正味資産合計	27,252,594	632,311
負債・正味資産合計	43,450,064	1,008,122

債務負担行為にかかる補償等

	市全体	市民一人あたり
①物件の購入等にかかるもの	0千円	0円
②債務保証および損失補償にかかるもの	0千円	0円
③利子補給等にかかるもの	4,919千円	114円

※市民一人あたりの額は、平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口（43,100人）で各項目を除し、四捨五入したものです。このため、合計欄が表内の計算値と一致しないことがあります。